



馬見北2丁目

「見守り（立哨）活動」



真

美ヶ丘にある横峯公園近くの交差点

で長年、見守り（立哨）活動をされている馬見北2丁目の宮脇さん、大藪さん、梅田さん取材しました。

見守り活動を始めたきっかけ

17年前に奈良県内で小学生在が事件に巻き込まれたのをきっかけに、「地域で子どもたちの見守りを行おう」ということで始めました。

学校がある日は、最低でも誰か一人出て見守りを行うようにしています。

やりがいを感じる時

最初は、目も合わせてくれなかった子がいました。

でも、毎日立ち続けて



↑左から宮脇さん、大藪さん、梅田さん。長年、見守り（立哨）活動をしています。

いると、だんだん顔見知りになっていきます。

児童たちが元気に「ただいまー」と声をかけてくれたり、卒業生が近くのスーパーで見かけると「あつーおっちゃんやー」と声をかけたりしてくれると嬉しいですね。

町民の皆さんに一言

この交差点では、数年

前に交通事故がありました。

横断歩道で止まらない車もあります。人や自転車が待つていれば必ず止まってほしいですね。道路を通行するすべての人の交通マナーが良くなるよう願っています。

詳細はこちら



【募集】次期総合計画策定公募委員

5年後、10年後の広陵町が住みよい町であるために、令和2年度から2か年で次期総合計画および総合戦略を策定しています。7月から広陵町総合計画審議会で審議し、次期総合計画および総合戦略の素案を作成します。この審議会で審議いただく公募委員を募集します。今後、広陵町で町と協働で活動・活躍していただける方の応募をお待ちしています。

- ▷ 募集人数：5人程度
- ▷ 募集期間：5/6（木）～24（月）
- ▷ 募集方法：応募用紙を企画政策課（役場2階）に提出
- ▷ 審議期間：7月～12月（5回を予定）
- 【選考】広陵町男女共同参画行動計画に基づき、選考
- 【応募用紙】町ホームページまたは公共施設窓口に設置



「ワンダフルな街を創る会」



↑下校中の児童を見守ります。

愛

犬家が集うかつらぎの道沿いにある「おうちCafe」。

今回は、人とわんちゃんと共に快適に暮らせる街にしたい、と立ち上がった「ワンダフルな街を創る会」に、その取り組みについて代表の方にお話を伺いました。

きっかけは？

かつらぎの道と横峯公園を中心に愛犬も含め、地域の人が自由に集え、快適に暮らせる街にしたい、そのためには、愛犬家のマナー向上を図ることが大切との思いからこの会を結成しました。

バッジやバンダナでPR

活動に賛同しているメンバーはバッジなどに缶バッジを付けています。また、香芝警察署と連

携して散歩しながら見守りをする「わんわんパトロール」を行っています。

散歩中の犬に赤いバンダナを付けています。

お散歩することで顔見知りが増え、人の目が増え、地域の防犯意識が高まります。

また、散歩の時間を子どもたちの登下校時間に合わせたり、公園に出向くことで、見守りになります。

今後について

現在、町内の公園には、「犬の散歩はご遠慮ください」という看板があり、なんだか自由に愛犬との散歩ができません。

私たちは公園が開かれた場所となるためには、他の公園利用者の方に配慮することが大切だと考えています。

こういったことから、愛犬家がマナーを守り、

みんなで散歩などマナーを守るワン！



ワンダフルな街を創る会

検索



↑会員が身につけている缶バッジ

さらにマナーが向上するような活動をしています。犬を飼っている人もそうでない人も、犬が好きなの人も苦手なの人も誰もが気持ちよく住みよく過ごせる我が街にしたいです。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

自治

私たちはこういった活動に興味や関心を持って行動することが、大切ですね！

みんながマナーやルールを守るよう活動する……

みんなで作った方が、活動がよく分かるもんなあ！

イヤイヤ